



令和元年10月30日
港湾空港局クルーズ・交流課

開港130周年記念！「みなとオアシス門司港」新規登録について

令和元年11月15日に「みなとオアシス門司港」（福岡県北九州市）が134箇所目のみなとオアシスに登録されます。発展を続ける「北九州港」において、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながる取り組みを行います。

- 「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
- 「みなとオアシス門司港」の登録により、「みなとオアシス」は全国で134箇所、九州管内で18箇所となります。
- 11月16日（土）は「北九州港開港130周年記念式典」にて、「みなとオアシス登録証交付式」を開催するとともに、市民参加型のアートイベントや音楽ライブイベント、イルミネーション点灯式といった各種のイベントも開催されます。

みなとオアシス登録のメリット

- ① 国土交通省主導による全国への情報発信
- ② 市内インバウンド客の集客の大きなコンテンツとなること
- ③ 近隣の「みなとオアシス下関」も含めた関門地区の周遊人口の増加
- ④ さらには、全国約130ある「みなとオアシス同士」の連携による、交流人口の増加。など、にぎわいを介して経済波及効果が期待できる。

【代表施設】



旧大連航路上屋

【登録施設（一例）】



旧門司税関



JR 門司港駅

※ 「みなとオアシス門司港」の詳細については、別紙1をご参照願います。

※ 上記イベントを取材いただける方は、会場のスペース確保のため、

11月8日（金）16時までに取材申込書（別紙・申込書）のご提出をお願いします。

【問合せ先】 港湾空港局クルーズ・交流課：係長 竹本、課長 大浦
TEL：093-321-5939 FAX：093-321-5915